



山口市立小郡図書館友の会 鉢の子15周年 特別講演会

農民&童話作家として

～どうしても書きたい、農業のこと～ を開催しました

講師プロフィール

1958年、福島県生まれ。

「チョコレートと青い空」(2011年)で
日本児童文芸家協会児童文芸新人賞受賞・
青少年読書感想文課題図書選定。
宮城県角田市にて和牛肥育・水稲・林業を
専業で営みながら創作活動中。



12月1日(日)に小郡図書館2階会議室にて、児童文学作家
堀米 薫さんを講師に迎え、「農民&童話作家として～どうしても
書きたい、農業のこと～」が開催され、50名の参加がありました。

まず自己紹介の後に、「日本農業従事者が全人口に占める割合
は?」という3択クイズが出され、「答えの2%ということのを頭に
入れて、話を聞いて下さい」と話が始められました。

次に作家活動を始めるきっかけや農業をテーマに書いていこう
と思われた動機、作品に込められた農業の大変さ、そして農業の
素晴らしさ等講師の農業に対する思いを聞きました。

最後に「宮沢賢治の『稲作挿話』の詩を心の支えに、農家とし
ての誇りを持って頑張っていきたい。」と語られました。

著書の展示も行われ、多くの方が本を手に取り、見入っていま
した。

新着情報

★一般図書

たび
旅のたのしみ

あきばだんそう
秋葉断層

パンとペンの事件簿

こぼれ落ちる欠片のために

坂の中のまち

また団地のふたり

ななつ星への道

美しく魅せるナチュラルドライフラワー

ジェンダーフリーの労務管理

甲斐 みのり//著

佐々木 謙//著

柳 広司//著

本多 孝好//著

中島 きょうこ//著

藤野 千夜//著

唐池 恒二//著

吉本 博美//著

小岩 広宣//著

★児童図書

おはようおとなりさん

おなかのあかちゃん、もういいか～い?

もやもや解消! オノマトペ

ジャージー牛のサンちゃん

おばあちゃんのあかね色

まきなさん、遊びましょう (2)

ビューティ&ビースト 上・下

ロールモデルがいない君へ

支える仕事の日

ダヴィデ・カリ//文

マリア・デク//絵

豪田 トモ//さく

いけみや みな//え

三田村 信行//文

佐和 みずえ//著

楠 章子//作

くすのき

田花 セタ//著

リズ・ブラスウェル//著

キリーロバ・ナージャ//著

にしやま かずひこ

西山 昭彦//監修

ういる ちいくけんきゅうしょ
WILLこども知育研究所//編著

☆ここに掲載した資料は新着資料の一部です。

図書館員のおすすめ本

おすすめの本は、AVブース4番の入口付近に置いています。

わたしの1冊

にほんじん わり し
『日本人の9割が知らずに
つか 使っている日本語』

いわた りょうこ
岩田 亮子//著

新年あけましておめでとうございます。

元日には、テレビで富士山から初日の出の映像が流れたりしますが、その「富士山」は「ふじさん」と呼ぶのに「浅間山」は「あさまやま」と、山の呼び方が違うわけを考えたことがありますか？

今回紹介するのは、そんな「そういえばなぜ？」という日本語についての疑問を取り上げた本です。著者は、日本語講師として外国人に日本語のレッスンをしています。「生徒さんからの“素朴で鋭い”質問から日本語の面白さを日々再発見して」いるといいます。

山の呼び方の他にも、『「赤い」「青い」とは言うけど「緑い」「水色い」とは言わないのはなぜ？』や『「私ども」は複数形。なのになぜ1人でも「子ども」という？』など、日本人でもいざ尋ねられたら「うーん」とうなってしまうものがたくさん載っています。

ぜひ楽しみながら、日本語の面白さや奥深さに触れてみてください。

ティーンズおすすめ本

だれか、ふつうを教えてください！

くらもと ともあき
倉本 智明//著 T369/外/

「ふつう」とは誰にとっての「ふつう」なのでしょう。視覚障害の作者倉本さんが、障害を通しての「ふつう」とは何かを書かれています。

私たちは、見えることが「ふつう」だと思っていますが、それが本当の「ふつう」なのか、この本を読むと世の中をもっとよく見なくてはと思う一冊です。

今月のテーマ
みえる

ほし
星くずクライミング

かしざき あかね すぎやま たけみ
桧崎 茜//作 杉山 巧//画 T/カ7/

中1のあかりは、試合でケガをしてから復帰できず、クライミングを辞めようとしていた。そんな時に、パラクライミングのイベントに誘われる。興味もなかったあかりだが、同い年の昴と出会い、目が見えない昴のナビゲーター役を務めることで、自分にとってクライミングとは何かと考えるようになる...

えほん は いかが!?

じゅうに つき みんな
『十二の月たち スラブ民話』

ボジェナ・ニェムツォヴァー//再話

でくね いく
出久根 育//文・絵

E テイ/冬

いちがつ ひ いじわる ままはは むすめ
一月のある日、意地悪な継母とその娘は、マルシュカに春の花であるスミレを山から取ってくるよう命じました。

ゆき ふ なか い
雪の降る中、マルシュカが山頂まで行くと、石に座り焚き火を囲む男の人が十二人。その中の一人が杖を持ち、一番高い石に移動すると...

さむい りんご
サムイル・ヤーコブレヴィチ・マルシャークの戯曲『森は生きている』の原案となった民話です。

こどもクイズコーナー

『おめでとう おひさま』からの もんだいです。

おひさまは「ことし みんなは どう したい？」と ききました。みんなが それに こたえた なかで、おひさまが 「いいね」と いったのは どの ことばでしたか。

- ① なるべく
- ② ぜったい
- ③ いつも
- ④ いっぱい

ぜんかい
前回のクイズの答えは、
「②キャベツ」でした。

1月の行事予定表

- 5日(日) みんなのおはなし会 15:00～
- 12日(日) 折り紙教室 15:00～
- 17日(金) 赤ちゃんのためのおはなし会 11:00～
- ※19日(日) 上映会「海の上のピアニスト」
①10:15～12:25 ②13:30～15:40
- 26日(日) 4歳以上からのおはなし会 15:00～

※要事前申込 詳しくは館内配布のチラシをご覧ください。



1月の企画展示

- ★一般向け 新刊横:「心も体もあたたまる本」
AVブース横:「はじまる はじめる」
- ★児童向け 「お金について考えよう！」